



ITOCHU Corporation

# Textile Company Overview



## 2021～2023年度 中期経営計画 Brand-new Deal 2023

### 「マーケットイン」による事業変革

#### 『利は川下にある』

利益の源泉は川上から川下へシフトしており、「商品縦割り」による弊害打破が急務。  
ビジネスモデルの進化と新たな成長機会創出を推進。



### 「SDGs」への貢献・取組強化

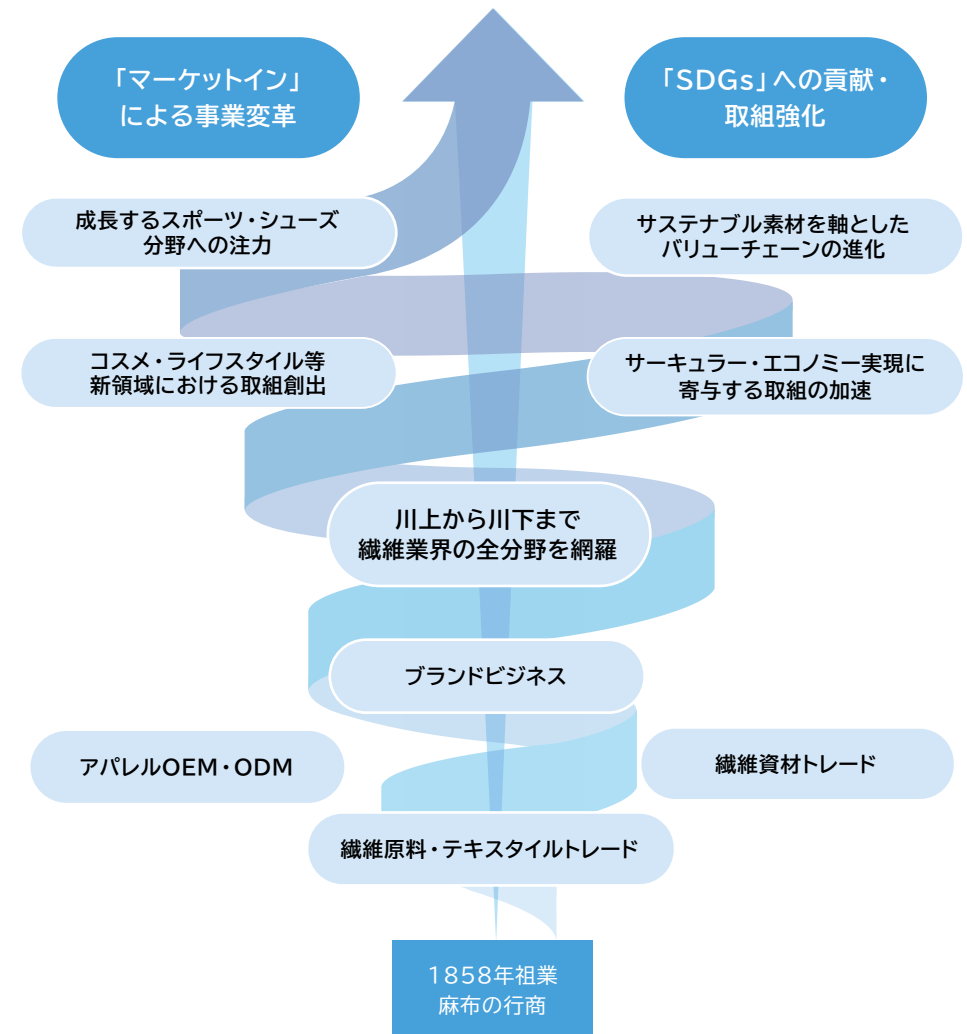
#### 『三方よし資本主義』

持続可能な社会を目指し、すべてのステークホルダーに貢献する資本主義へ。  
本業を通じ、生活基盤の維持・環境改善等「SDGs」実現に貢献。



## 繊維カンパニーの 成長戦略

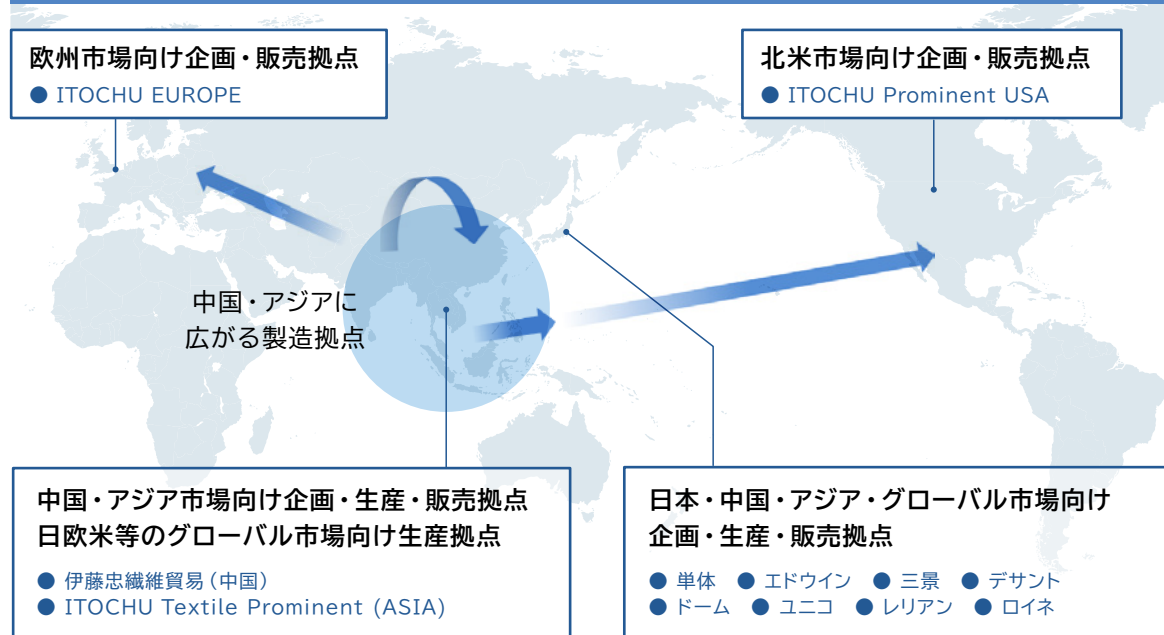
### 具体的な取り組み



## アパレル、ブランドビジネス、繊維資材・ライフスタイルの3分野でグローバルに展開

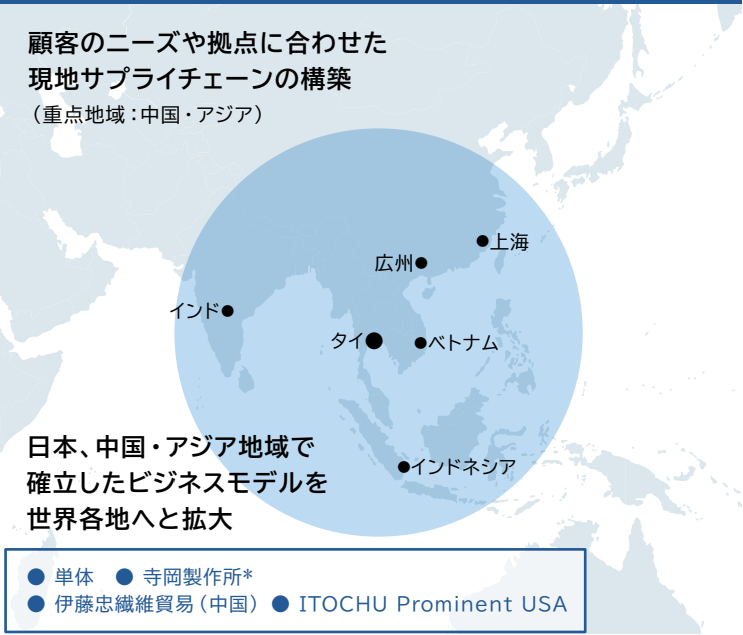
### 素材・服飾資材・アパレル

取扱商品: 繊維原料、テキスタイル、服飾資材、繊維製品など



### 繊維資材

取扱商品: 衛生材料、自動車内装、エレクトロニクス、建築・土木などに使用される繊維資材及びライフスタイル関連商品



### ブランドビジネス



## オンリーワンを グローバルに展開

サステナブル素材を核に主導権を持ったバリューチェーンを構築。

繊維原料、服飾資材からメンズ・レディスファッション、スポーツウェア、ワーキングウェア、インナーウェアまでファッションに関わる多種多様なビジネスをグローバルに展開する。

### ●ファッションアパレル第一部

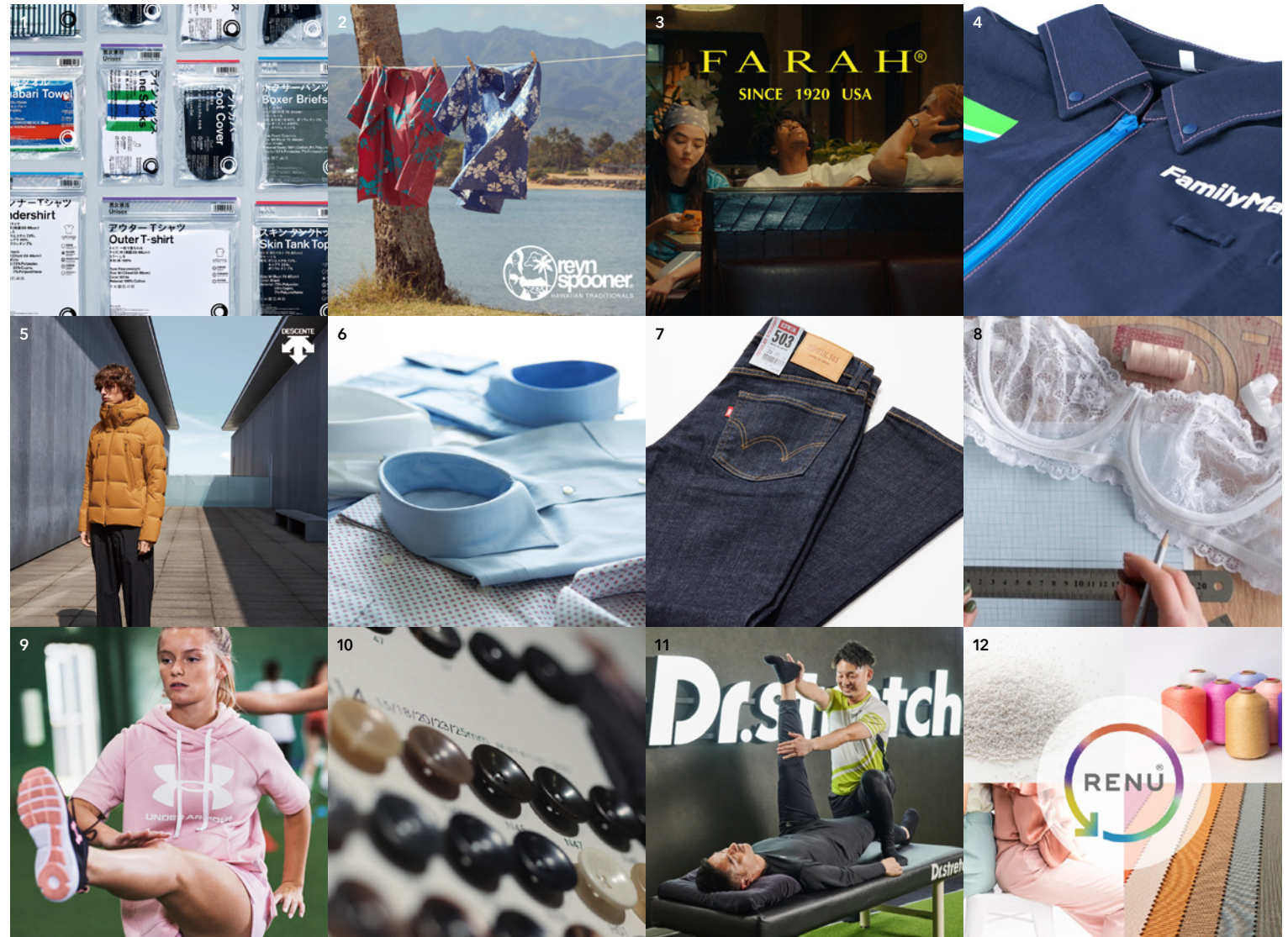
テキスタイル・資材課、ワークウェア課、ジーンズ・カジュアル課があり、生地・服飾資材・繊維製品の企画・製造・販売を行い、国内外でバリューチェーンを構築する。

### ●ファッションアパレル第二部

スポーツウェア課、インナー課で構成。スポーツ衣料、インナーウェアの素材提案から縫製・物流を含めたODMを推進する。

### ●ファッションアパレル第三部

ファッションアパレル課、繊維原料課、リーテイル・クロージング課で構成され、独自のサステナブル原料から製品までのバリューチェーンをグローバルに構築し、競争力を高めている。



1. コンビニエンスウェア
2. reyn spooner
3. FARAH
4. ユニフォーム
5. デザント
6. シャツ
7. エドウィン
8. インナーウェア
9. UNDER ARMOUR
10. 三景の副資材
11. Dr.Stretch
12. RENU (素材ブランド)

## ブランドビジネスと 繊維資材ビジネスを グローバルに展開

### ●ブランドマーケティング第一部

ラグジュアリーブランドやスポーツブランドを中心にビジネスを展開。アパレルからシューズ、ライフスタイル関連まで幅広いアイテムを取り扱う。

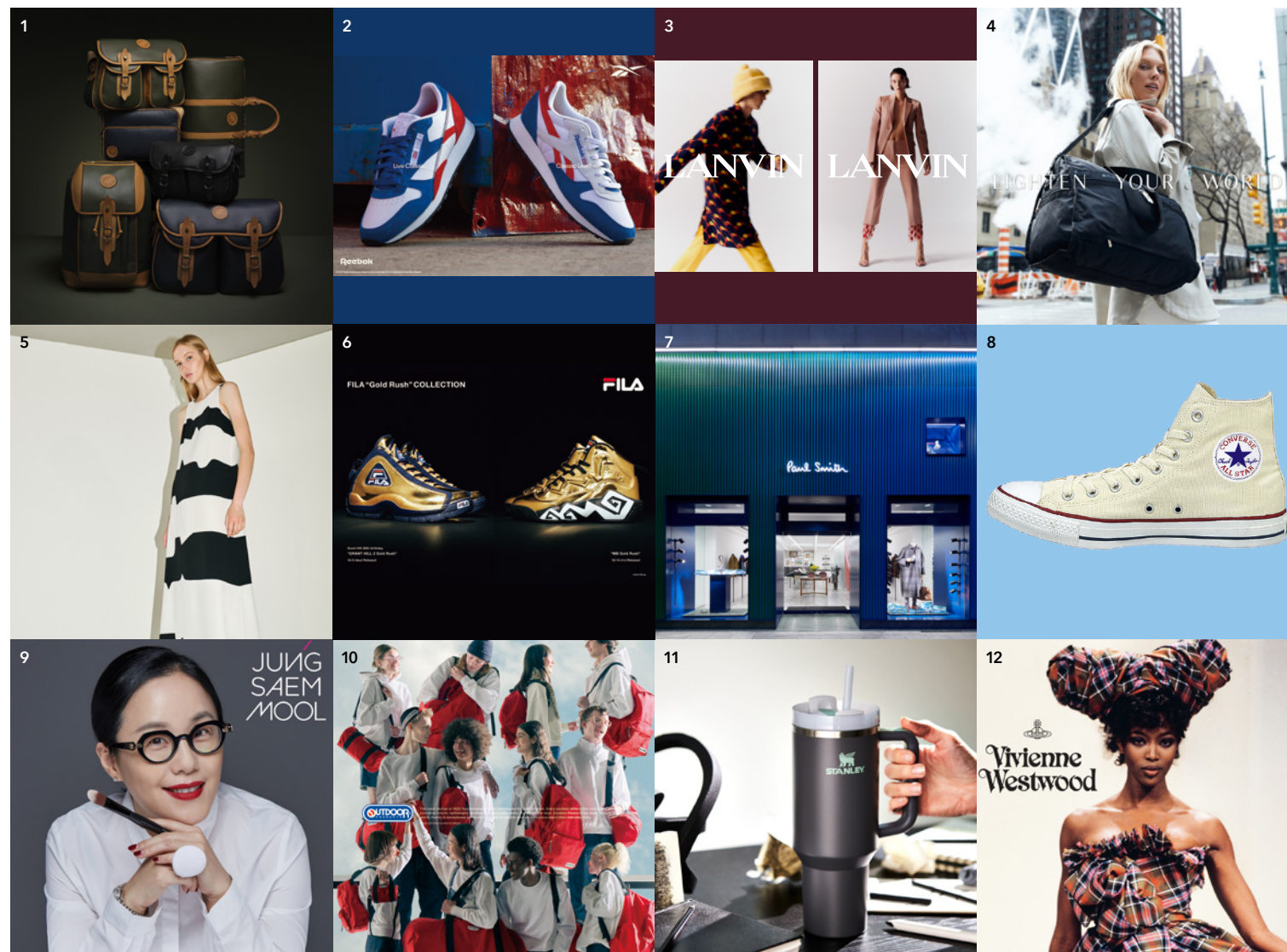
### ●ブランドマーケティング第二部

日本のみならず、アジアを中心とした新興市場でブランドビジネスを展開。ラグジュアリーブランドやミドルブランドに加え、バッグビジネスに注力。

### ●繊維資材・ライフスタイル部

自動車用各種繊維材料や衛生材料、エレクトロニクス用部材、カーテンやカーペットなどのインテリア分野など多種多様な資材をグローバルに展開する。

ブランドのインポート、ライセンス、M&Aなど複合的なビジネスモデルを構築するとともに、産業用繊維から不織布まであらゆる繊維資材をグローバルに展開する。



1. HUNTING WORLD
2. Reebok
3. LANVIN
4. LeSportsac
5. mila schön
6. FILA
7. Paul Smith
8. CONVERSE
9. JUNG SAEM MOOL
10. OUTDOOR PRODUCTS
11. STANLEY
12. Vivienne Westwood

## 伊藤忠商事株式会社

創業 1858年  
設立 1949年12月1日  
東京本社 〒107-8077  
東京都港区北青山2丁目5番1号  
TEL:03-3497-2121  
大阪本社 〒530-8448  
大阪市北区梅田3丁目1番3号  
TEL:06-7638-2121  
拠点数 国内7店 海外86店  
資本金 253,448百万円  
従業員数 4,200名  
URL <https://www.itochu.co.jp/ja/>

## 繊維カンパニー 組織図 (2023年4月1日現在)

